

令和 6 年 度

事業報告書
会計決算報告書

公益社団法人全国乗馬倶楽部振興協会

令和 6 年度

事業報告書

公益社団法人全国乗馬倶楽部振興協会

令和6年度 事業報告書

自 令和6年4月1日
至 令和7年3月31日

本年度の令和7年3月31日現在における事業実施状況は、次のとおりである。

1. 会員

正会員数 23 会員
・地区乗馬倶楽部振興会 20 会員
・目的賛同団体 3 会員
賛助会員数 4 会員

2. 乗馬施設・乗用馬・乗馬指導者等登録事業

乗馬施設等登録規定に基づく登録は次のとおりであり、乗馬施設の登録は前年比 4 乗馬施設の増加(7 施設増、3 施設減)、乗用馬登録は前年比 9 頭の増加、乗馬指導者は前年比 38 名の増加であった。

乗馬施設 294 施設 【別表1】
乗用馬 5,363 頭 (令和6年4月末時点の登録数)
乗馬指導者 1,977 名 (上級 B 139・W 14 名、中級 B 222・W 23 名、初級 B 1,491・W 88 名)

【別表1】令和6年度 登録乗馬施設数の推移

	地 区	各地区乗馬倶楽部振興会 都道府県別登録乗馬施設数	令和6年度				(参考) 令和 5年度
			乗馬 施設数	入会	退会	(うち 休会)	
1.	北海道	北海道 22(1)	22			(1)	22
2.	東 北	青森 2 岩手 3 山形 2 宮城 5 秋田 1 福島 1	14				14
3.	北関東	栃木 9 茨城 17 群馬 4	30		1		31
4.	埼 玉	埼玉 14	14				14
5.	千 葉	千葉 29(2)	29			(2)	29
6.	東 京	東京 4	4				4
7.	神奈川	神奈川 20	20		1		21
8.	北 陸	新潟 2 富山 0 石川 2 福井 2	6				6
9.	長 野	長野 9	9				9
10.	山 梨	山梨 7	7		1		8
11.	静 岡	静岡 19	19				19
12.	東 海	愛知 8 岐阜 4	12				12
13.	東近畿	三重 9(1) 奈良 6	15	1		(1)	14
14.	近 畿	滋賀 8 京都 5 大阪 9 和歌山 2	24	2			22
15.	兵 庫	兵庫 9	9				9
16.	中 国	岡山 5 広島 9 鳥取 1 島根 2 山口 5	22	2			20
17.	四 国	香川 2 愛媛 2 高知 1 徳島 1	6				6
18.	北部九州	福岡 12 佐賀 2	14	1			13
19.	中九州	大分 4 熊本 5 長崎 2	11	1			10
20.	南九州	宮崎 1 鹿児島 4 沖縄 2	7				7
	合 計		294	7	3	(4)	290

【新規登録乗馬クラブ】7件

ベピーズホースフィールド	(東近畿地区 : 三重県)
ラクエドラゴンホースパーク	(近畿地区 : 滋賀県)
クリエイティブプラッツ	(近畿地区 : 滋賀県)
社会医療法人正光会 さんさん牧場	(中国地区 : 島根県)
山口東部スマイルホースファーム	(中国地区 : 山口県)
あおぞら乗馬クラブ	(北部九州地区 : 佐賀県)
諫早乗馬クラブ	(中九州地区 : 長崎県)

【退会乗馬クラブ】3件

New Hope Stables	(北関東地区 : 群馬県)
乗馬クラブ湘南	(神奈川地区 : 神奈川県)
TRC乗馬クラブ小淵沢	(山梨地区 : 山梨県)

【休会乗馬クラブ】4件

白井牧場 不二ファーム乗馬クラブ	[1年目]	(北海道地区 : 北海道)
サイトウ乗馬苑	[1年目]	(千葉地区 : 千葉県)
株式会社アマハホースクラブ	[1年目]	(千葉地区 : 千葉県)
フォレストクラブ	[1年目]	(東近畿地区 : 三重県)

3. 諸会議等

令和6年度に開催した主な会議等は、次のとおりである。

《総会の開催》

定時社員総会	6月18日
議題	
	1. 令和5年度 事業報告
	2. 令和5年度 会計決算報告
	3. 定款の変更
	4. 役員改選

《理事会の開催》

第1回理事会	5月28日
議題	
	1. 令和6年度定時社員総会に付議する議案について
	2. 令和6年度定時社員総会の開催について
第2回理事会	6月18日
議題	
	1. 代表理事及び業務執行理事の選定について
	2. 顧問の選出について
	3. 規程の改正について
第3回理事会	理事が提案した事項に理事会が同意したみなし理事会決議
	・ 理事会の決議があったものとみなされた日
	11月25日
	・ 理事会の決議があったものとみなされた事項
	議題
	1. 寄附金の受入について
	2. 令和6年度 収支補正予算について
第4回理事会	令和7年2月17日
議題	
	1. 令和7年度事業計画・収支予算
	2. 規程の改正
	3. 常勤役員の月額報酬
	4. 参与の委嘱ならびに事務局長の任免

《その他の会議等の開催》

常務理事会	5月28日、6月18日、令和7年2月17日
役員選考委員会	5月20日
地区会長会議	令和7年2月18日

4. 人事関係

令和6年度における役員等の異動は、次のとおりであった。

選任	理事(副会長)	細野 茂之	(6月18日)
	理事	額田 紀雄	(6月18日)
	理事	山元 護大	(6月18日)
退任	理事(副会長)	衛藤 賢二	(6月18日)
	理事	高橋 敏之	(6月18日)
	理事	吉田 享史	(6月18日)

※当協会の顧問として衛藤賢二氏を選任した。(6月18日)

※当協会の参与として川崎由量氏が就任した。(令和7年3月1日)

5. 乗馬普及事業

広く一般市民に乗馬普及を図るため下記事業を行った。

(1) 大衆と馬とのふれあいタイム推進事業

日本中央競馬会(以下「JRA」という。)からの助成を受け、地域の児童から高齢者に至るまでを対象に、行政機関や教育機関、地域社会等と連携し一般市民が馬とふれあう機会を増加させ、馬の持つ魅力を広く伝えるとともに地域振興等に有意義であると認められる事業を主催もしくは協力した乗馬施設に対して補助金を交付しており、61件の事業を実施した。

・事業推進委員会の開催

第1回:12月12日、第2回(補助金交付のため):令和7年2月27日

(2) 被災地支援等のための馬とのふれあい活動事業

JRAからの助成を受け、被災した地域の住民と馬とのふれあい活動を行うことにより、被災地の子供及び家族に明るく元気になってもらうため、また、引き続き馬への親しみや理解を深めてもらうための事業を実施した。実施件数は現地訪問型185件、乗馬施設招致型134件、都市部開催型1件の合計320件であった。

・事業推進委員会の開催

(第1回:2月28日)、第2回(補助金交付のため):12月12日

(3) 乗馬技能認定事業

① 乗馬技能認定

乗馬愛好者の乗馬技術の向上意欲を図り、また効率的で安全な指導を行うため乗馬技能認定を行い、合格者に認定証を交付した。

なお、申請者数は10,356名、合格者9,940名であり、審査回数は4,373回、技能認定審査実施乗馬施設数は164施設であった。【別表2】

【別表2】令和6年度 乗馬技能認定結果

(単位:名)

級 / 年度		令和6年度	令和5年度	前年度比
審査回数		4,373	3,980	109.9%
乗馬クラブ数		164	166	98.8%
5級	申請者数	4,987	4,973	100.3%
	合格者数・率	4,977 99.8%	4,965 99.8%	100.2%
ウエスタン5級	申請者数	63	36	175.0%
	合格者数・率	62 98.4%	36 100.0%	172.2%
4級	申請者数	2,456	2,371	103.6%
	合格者数・率	2,426 98.8%	2,350 99.1%	103.2%
ウエスタン4級	申請者数	39	32	121.9%
	合格者数・率	38 97.4%	32 100.0%	118.8%

級 / 年度		令和 6 年度		令和 5 年度		前年度比
3 級	申請者数	1, 299		1, 428		91. 0%
	合格者数・率	1, 165	89. 7%	1, 277	89. 4%	91. 2%
ウエスタン 3 級	申請者数	32		9		355. 6%
	合格者数・率	30	93. 8%	9	100. 0%	333. 3%
エンデュランス 3 級	申請者数	44		25		176. 0%
	合格者数・率	41	93. 2%	25	100. 0%	164. 0%
3 級障害	申請者数	226		279		81. 0%
	合格者数・率	200	88. 5%	264	94. 6%	75. 8%
2 級障害	申請者数	169		205		82. 4%
	合格者数・率	145	85. 8%	188	91. 7%	77. 1%
2 級馬場	申請者数	588		518		113. 5%
	合格者数・率	459	78. 1%	377	72. 8%	121. 8%
ウエスタン 2 級	申請者数	3		0		—
	合格者数・率	3	100. 0%	0	—	—
エンデュランス 2 級	申請者数	20		10		200. 0%
	合格者数・率	15	75. 0%	5	50. 0%	300. 0%
1 級障害	申請者数	133		151		88. 1%
	合格者数・率	119	89. 5%	135	89. 4%	88. 1%
1 級馬場	申請者数	297		278		106. 8%
	合格者数・率	260	87. 5%	239	86. 0%	108. 8%
ウエスタン 1 級	申請者数	0		0		—
	合格者数・率	0	—	0	—	—
エンデュランス 1 級	申請者数	0		0		—
	合格者数・率	0	—	0	—	—
合計	申請者数	10, 356		10, 315		100. 4%
	合格者数・率	9, 940	96. 0%	9, 902	96. 0%	100. 4%

なお、技能認定 1 級・エンデュランス 2 級合格者のうち、(公社) 日本馬術連盟の定める騎乗者資格 B 級への移行措置者は 162 名であった。 【別表 3】

【別表 3】 令和 6 年度 日本馬術連盟騎乗者資格 B 級移行者数 (単位：名)

技能認定	障害	馬場	エンデュランス		合計
	1 級	1 級	1 級	2 級	
人数	95	57	0	10	162
			10		
移行先	B 級	B 級馬場馬術限定	B 級エンデュランス限定		

② ポニーライダー技能認定

中学生以下を対象として馬との親和性を図るため、また、乗馬技術の向上とポニーを使った技能認定を行い、合格者に認定バッジを交付した。認定登録者数は 292 名であった。【別表 4】

【別表 4】 令和 6 年度 ポニーライダー登録者数

(単位：名)

級 / 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	前年度比
5 級	144	168	85.7%
4 級	58	65	89.2%
3 級	55	57	96.5%
2 級	20	22	90.9%
1 級	15	18	83.3%
合計	292	330	88.5%

(4) 普及乗馬大会

① 全国普及乗馬大会

一般市民を対象として、乗馬技術の向上と相互交流を図るため、5 月 16 日～19 日の 4 日間、JRA 馬事公苑で開催した。

② 地区普及乗馬大会

一般市民を対象にした各地区の乗馬大会を共催し、20 地区振興会、1 団体会員で開催した。

(5) 乗用馬取扱講習会事業

8 月 28 日～9 月 1 日の 5 日間で、北海道根釧地区において乗馬愛好家や一般市民を対象に、馬の安全な取り扱いについての講習会を開催し、7 名が受講した。

また、12 月 10 日～11 日の 2 日間で、大阪府豊能郡能勢町において学校関係者やボランティアスタッフを対象に、馬の安全な取り扱いについての講習会を開催し、21 名が受講した。

(6) 乗馬普及広報事業

乗馬の健全な普及を図るため、乗馬に関する情報等をホームページに掲載し、広く乗馬の魅力を発信する他、様々なイベントを利用して広報に努め、地区乗馬倶楽部振興会等で実施する試乗会や普及乗馬大会等を地区乗馬倶楽部振興会のホームページやマスコミにも積極的に広報するよう依頼した。

また、本協会の活動内容を広く周知する為、本協会のロゴ・名前等を記入したノベルティや小冊子の配布を行った。

(7) 乗馬活動保険推進事業

JRA からの助成を受け、乗馬活動中に発生する様々なトラブルによる問題に対処するため、乗馬クラブが加入する傷害・賠償保険金額（年間）に対し、乗用馬防疫推進事業におけるワクチン接種馬の保有頭数に応じた補助金を交付した。

(8) 引退競走馬等の馬の多様な利活用普及推進事業

1) 馬の多様な利活用を推進する講習会開催等事業

JRA の助成を受け、全国各地において実施されている馬を活用した活動において、安全に馬を取り扱う人材の養成等のため、障がい者・ホースセラピー、観光・地域振興、青少年・教育に関する講習会等を開催した。

・講習会の開催

地 域 振 興：9 会場 合計参加者数 199 名（延べ人数）

青 少 年：4 会場 合計参加者数 268 名（延べ人数）

障がい者ホースセラピー：4 会場 合計参加者数 177 名（延べ人数）

※17 会場 合計参加者数 644 名（延べ人数）

・事業推進委員会の開催

（中央委員会：2 月 7 日）第 1 回：4 月 8 日、第 2 回：9 月 10 日、第 3 回：12 月 24 日

2) 障がい者乗馬・ホースセラピー活動等を支援するための事業

JRA の助成を受け、広く国内に障がい者乗馬・ホースセラピー活動を普及する為、安全性を始めとする馬の取り扱いや適切な対応がとれるよう、海外より講師を招いての講習会を開催する事業であるが、本年度は海外より講師を招いての講習会の開催を見送り、障がい者・ホースセラピーの国内における現状や資格制度に関する意見交換会を実施した。

- ・障がい者乗馬・ホースセラピー制度に関する意見交換会の開催
第1回：12月17日

3) 民間における引退競走馬の利活用促進等に関する事業

JRA の助成を受け、乗馬クラブ等で引退競走馬がより受け入れられるよう、転用促進等を活発化させるための環境づくりや方向性について検討し、事業を円滑に運営するための事業推進委員会等を開催した。

国内外の講師を招いて、引退競走馬の乗馬や馬術における更なる活用と転用促進を目的とした講習会を開催した。また、引退競走馬をより一層、乗馬や馬術で活用させるために、全国29大会で引退競走馬のみの競技種目に対して引退競走馬所有者奨励金を授与した。

- ・(国内講師) 講習会の開催
「ナチュラルホースマンシップを取り入れた持田裕之氏の引退競走馬のリトレーニング講習会」
4会場 合計参加者数 330名 (延べ人数)
 - ・(外国講師) 講習会の開催
「引退競走馬でリオオリンピックに出場したボイド・マーティン氏の講習会」
1会場 3日間 124名 (延べ人数) (受講者：62名・見学者：62名)
 - ・引退競走馬所有者奨励競技会の開催
障害馬術：15大会 合計申込頭数 382頭
馬場馬術：9大会 合計申込頭数 204頭
総合馬術：5大会 合計申込頭数 108頭
※29大会合計 694頭
 - ・事業推進委員会の開催
(第1回：2月13日)、第2回：9月3日、第3回：12月24日
- 4) 多様な馬の利活用等の取組みを支援し、発展させるための事業
- JRA の助成を受け、すでに実施されている多様な馬の利活用等に関する取り組みの安定的な運営・発展を支援し、又は将来的に馬関連事業の参考事例となるような取り組みや馬産業の人材養成等に資するような取り組みを支援する事業として行った。
- 本年度は支援対象事業検討委員会で対象となった77事業に対しての支援を行った。
- また、日本中央競馬会馬事公苑において馬介在活動等の実践と調査研究を行った。
- ・支援対象事業検討委員会
(第1回：2月7日)、第2回：4月8日、第3回：7月23日、第4回：12月5日

6. 乗馬施設整備関係事業

(1) 優良乗馬施設認定事業

利用者の安全や周辺環境等に配慮した優良乗馬施設を認定するため、申請に基づき現地調査及び優良乗馬施設認定審査委員会の審査を経て乗馬施設を新規に認定すると共に、更新申請がある乗馬施設を認定するため、令和7年3月25日に優良乗馬施設認定審査委員会を開催した。

現在159乗馬施設が認定されている。

(2) 乗馬施設再貸付事業

乗馬施設等が乗馬普及に必要な動産の整備を行うにあたり、申請書に基づき審査の上、(公財) 畜産近代化リース協会から本協会がこれらを借り受け、乗馬施設等に再貸付を行った。

8乗馬施設へ14件、取得価格総額90,270,400円の乗馬施設再貸付を実施した。【別表5】

【別表 5】令和 6 年度 （公財）畜産近代化リース協会関係 事業実施状況（新規）

乗馬クラブ名	機械施設名	数量	貸付開始日
Riding Club CARECA	ウォーキングマシン・簡易式馬場柵	2	7 月 1 日
壬生乗馬クラブ	ホイルローダー・ベールクラブ	2	9 月 1 日
STABLE HORSE POWER	馬積載箱	1	9 月 1 日
(株)水口スポーツセンター 水口乗馬クラブ	馬積載箱・トラック	2	7 月 1 日
(有)ティー・アール・シー 乗馬クラブ高崎	空調設備	2	7 月 1 日
(有)ティー・アール・シー 乗馬クラブ高崎	空調設備	1	10 月 1 日
イデア馬事苑	焼却炉	1	10 月 1 日
(株)水口スポーツセンター 水口乗馬クラブ	乗馬シミュレーター	1	11 月 1 日
ほくせい乗馬クラブ	温風暖房機	1	令和 7 年 1 月 1 日
ELC ドレッサージュチーム	馬用振動マッサージ器	1	令和 7 年 2 月 1 日
合 計	8 施設	14 件	

(3) 乗馬施設費利子補給事業

乗馬施設等が借入金で新規に乗馬施設の整備を行う場合、申請書に基づき書類審査及び現地確認を行い、適正であった案件を利子補給対象としている。

なお、平成 20 年度から新規の応募は受け付けていない。

7. 乗用馬整備関係事業

(1) 乗用馬防疫推進事業

（公財）全国競馬・畜産振興会からの助成を受けての事業を実施中。

本協会の乗用馬登録をした馬匹 5,363 頭を対象に、軽種馬防疫協議会が推奨する要領により、馬インフルエンザ、日本脳炎及び破傷風の予防ワクチンを所定のプログラムに基づいて接種が確認された馬に対し、予防接種費の補助金を交付した。

なお、登録乗用馬における馬インフルエンザ、日本脳炎および破傷風等の伝染性疾病に対する防疫体制の確立のため、8 月 7 日、令和 7 年 3 月 19 日に「乗用馬防疫推進委員会」を開催した。

(2) 在来馬乗用化推進事業

在来馬を乗用馬として安全に活用するため、公設動物園、在来馬保存会、在来馬飼養管理者を対象とした馴致・調教の講習会を行った。

・在来馬乗用化推進事業現地講習会

会 場：宮古馬放牧場（沖縄県宮古島市長間）

荷川取牧場（沖縄県宮古島市平良下里・宮古島市下地与那覇）等

日 程：12 月 18 日～20 日

宮古馬の現地飼養管理者を対象に馴致調教方法・飼養管理方法の指導

参 加 者：14 名（延べ人数 28 名）

・在来馬飼養管理者集合講習会

会 場：宮古馬保存会宮古馬飼養管理施設（沖縄県宮古島市長間）
荷川取牧場（沖縄県宮古島市平良下里・宮古島市下地与那覇）等

日 程：令和7年1月28日～31日

全国で在来馬を飼養管理している者ならびに現地で宮古馬を飼育管理している者を対象に初期馴致ならびに基礎調教を指導

参 加 者：19人（延べ人数46名）

(3) 多様なニーズに対応する馴致調教指導事業

（公財）全国競馬・畜産振興会からの助成を受けて下記の事業を行った。

① 事業推進委員会開催事業

事業の効率的かつ円滑な推進に関する検討及び達成目標等の自己評価方法を検討するため、多様なニーズに対応する馴致調教指導事業推進委員会を、6月4日に開催した。

② 馴致調教指導事業

遠野・十勝・根釧の生産団体からセレクトされた若馬各5頭に対して、本協会乗馬指導者有資格者を現地に派遣し、調教期間の初期に馬の適性を見極め及び乗用馬市場までの調教方法について指導した。また、乗用馬市場直前にも現地派遣し、馴致調教を指導した。

現地指導事業 〈調教初期〉

遠野地域：7月5日～7日

参加者：5名

十勝地域：6月28日～30日

参加者：5名

根釧地域：7月5日～7日

参加者：4名

現地指導事業 〈市場前仕上げ〉

遠野地域：10月16日～22日

参加者：5名

十勝地域：9月12日～14日

参加者：5名

根釧地域：9月14日～17日

参加者：4名

8. 資格認定関係事業

一般市民を安全に乗馬指導できる乗馬関係者を養成するため、下記の事業を行った。

(1) 乗馬指導者養成講習会

① 初級

初級乗馬指導者資格認定試験を受験する者を対象に、乗馬に関する知識及び技術向上を目的として、ブリティッシュ部門7会場、ウエスタン部門2会場で実技講習会を開催した。【別表6】

② 中級・上級

中級・上級乗馬指導者資格認定試験を受験する者を対象に、より高度な知識及び技術の向上を目的として、ブリティッシュ部門中級・上級を東西2会場で、ウエスタン部門中級を東日本地域で実施した。ウエスタン部門中級の西日本地域及び上級は申込が無く中止とした。【別表6】

(2) 乗馬指導者資格認定

① 乗馬指導者資格認定試験

ブリティッシュ部門の初級認定試験及び中級・上級の学科試験を10月1日に全国7ヵ所で一斉に実施し、中級・上級の実技・面接試験は東西2ヵ所に分け、東日本地域は11月5日山梨県馬術競技場、西日本地域は11月13日愛知県森林公園で開催した。

ウエスタン部門の初級・中級は全国2ヵ所に分け10月3日に東日本地域は南相馬市馬事公苑、西日本地域は福岡県馬術競技場で開催した。また、ウエスタン部門の上級は、申込が無く中止とした。【別表6】

【別表6】令和6年度乗馬指導者養成講習会・資格認定試験

受講者数:203名

受験者数:169名

合格者数:90名

(単位:名)

区分		地域	会場	養 成 講 習 会			資 格 認 定 試 験				
				期間	申請者	受講者	申請者	受験者	合格者	不合格者	合格率
初 級	ブリ ティ ッ シュ	北海道	ノーザンホースパーク	6/19～6/21	12	12	12	12	4	8	33.3%
		東 北	馬っこパーク・いわて	7/9～7/11	13	13	11	11	7	4	63.6%
		関 東	中島トニアシュタール	6/10～6/12	67	65	56	56	27	29	48.2%
		北陸・中部	愛知県森林公園	6/11～6/13	13	13	13	13	7	6	53.8%
		関 西	鈴鹿ホースパーク	7/8～7/10	42	40	32	31	20	11	64.5%
		中国・四国	エヒメ乗馬クラブ	8/5～8/7	13	13	8	8	4	4	50.0%
		九 州	福岡県馬術競技場	6/25～6/27	19	19	15	15	7	8	46.7%
	小 計				179	175	147	146	76	70	52.1%
	ウ エ ス タ ン	東日本	南相馬市馬事公苑	7/1～7/3	5	5	4	4	2	2	50.0%
		西日本	福岡県馬術競技場	6/11～6/13	7	6	6	6	4	2	66.7%
小 計				12	11	10	10	6	4	60.0%	
初 級 合 計				191	186	157	156	82	74	52.6%	
中 級	ブリ ティ ッ シュ	東日本	山梨県馬術競技場	8/6～8/7	5	5	5	3	2	1	66.7%
		西日本	愛知県森林公園	8/21～8/22	4	3	3	3	1	2	33.3%
	小 計				9	8	8	6	3	3	50.0%
	ウ エ ス タ ン	東日本	南相馬市馬事公苑	7/1～7/3	1	1	1	1	0	1	0.0%
		西日本	福岡県馬術競技場	実施せず							
	小 計				1	1	1	1	0	1	0.0%
	中 級 合 計				10	9	9	7	3	4	42.9%
上 級	ブリ ティ ッ シュ	東日本	山梨県馬術競技場	8/6～8/7	7	7	7	6	5	1	83.3%
		西日本	愛知県森林公園	8/21～8/22	1	1	0	0	0	0	0.0%
	小 計				8	8	7	6	5	1	83.3%
	ウ エ ス タ ン	東日本	山梨県馬術競技場	実施せず							
		西日本	愛知県森林公園	実施せず							
	小 計										
	上 級 合 計				8	8	7	6	5	1	83.3%
合 計					209	203	173	169	90	79	53.3%

注)

1. ウエスタン中級の西日本及びウエスタン上級東日本・西日本は申込者がいないため、開催せず。
2. 初級乗馬指導者資格認定試験は、ブリティッシュ10月1日、ウエスタン(中級含む)10月3日に実施。
3. ブリティッシュ中・上級の乗馬指導者資格認定試験は学科10月1日、実技・面接は東日本11月5日、西日本11月13日に実施。

② 乗馬指導者資格認定試験問題作成委員会

乗馬指導者の資格認定における試験問題は、8月21日～22日のブリティッシュ中上級西日本講習会時に試験内容を確認した。

また、令和7年度の試験問題及び実施方法を検討する委員会を12月3日に開催した。

③ 資格審査員研修会

乗馬指導者資格審査員に対し、実技試験の審査眼の統一を図り、試験内容の検討のため、6月4日にJRA新橋分館において実務研修を開催した。

④ 合否判定会議

12月3日にJRA新橋分館において乗馬指導者資格認定試験の合否判定会議を行い、審議終了後それぞれの資格認定試験改善のため検討会を開催した。

＜ブリティッシュ＞ 84名合格（初級76名、中級3名、上級5名）

＜ウエスタン＞ 6名合格（初級6名、中級0名）

(3) 乗馬指導者巡回指導

乗馬指導者資格取得者を対象に乗馬技術及び調教技術の向上を図るため、ブリティッシュ部門の巡回指導を令和7年1月28日～30日に三木ホースランドパークで実施した。

講師：佐渡 一毅 氏（日本中央競馬会）

(4) 乗馬指導者競技会

① 全国乗馬指導者競技会

乗馬指導者の技術向上を図るため5月16日～19日の4日間、JRA馬事公苑で、ブリティッシュ部門のみ開催した。

② 各地域の乗馬指導者競技会

ブリティッシュ部門を7地域において一般の競技会と併せて開催した。ウエスタン部門は北海道、関東、九州の3ヶ所で実施した。

【別表7】

【別表7】 令和6年度 各地域の乗馬指導者競技会

開催地域	開催月日	会場
北海道	9月28日～29日	ノーザンホースパーク
東北	9月28日～29日	仙北市馬術競技場
関東	8月16日～18日	山梨県馬術競技場
北陸中部	10月25日～27日	御殿場市馬術・スポーツセンター
関西	9月17日、11月17日	水口乗馬クラブ
中国四国	9月15日	蒜山ホースパーク
九州	令和7年3月22日～23日	福岡県馬術競技場
ウエスタン北海道	6月22日	ランチサンウエスト
ウエスタン関東	6月8日	山梨県馬術競技場
ウエスタン九州	11月8日～10日	福岡県馬術競技場

(5) 乗馬指導者資格更新講習会

既に乗馬指導者資格を取得している者を対象に乗馬指導の知識のレベルアップを図るために、2地域において救急救命や指導者としてのマナー等について講習会を開催した。

- ・関東地域（東京都渋谷区／国立オリンピック記念青少年総合センター）

実施日：令和7年2月4日 参加者 103名

- ・九州地域（熊本県熊本市／くまもと県民交流館パレア）

実施日：令和7年3月11日 参加者 24名

令和6年度

会計決算報告書

公益社団法人全国乗馬倶楽部振興協会

貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	217,699,187	486,780,935	△ 269,081,748	
現金	115,472	143,581	△ 28,109	
普通預金	157,583,715	426,637,354	△ 269,053,639	
定期預金	60,000,000	60,000,000	0	
未収金	7,936,538	7,361,169	575,369	
仮払金	51,892,970	346,862,434	△ 294,969,464	
概算払金	46,740	29,880	16,860	
貯蔵品	5,771,667	7,351,747	△ 1,580,080	
流動資産合計	283,347,102	848,386,165	△ 565,039,063	
2. 固定資産				
(1) 特定資産				
退職給付引当資産	32,316,536	30,566,736	1,749,800	
乗馬振興事業特別積立資産	21,445,649	16,000,000	5,445,649	
再貸付事業積立資産	46,442,593	45,449,619	992,974	
ソフトウェア	0	1,613,334	△ 1,613,334	
特定資産合計	100,204,778	93,629,689	6,575,089	
(2) その他固定資産				
備品	925,484	1,585,162	△ 659,678	
ソフトウェア	2,808,784	2,622,013	186,771	
電話加入権	372,008	372,008	0	
車両運搬具	2	457,917	△ 457,915	
その他固定資産合計	4,106,278	5,037,100	△ 930,822	
固定資産合計	104,311,056	98,666,789	5,644,267	
資産合計	387,658,158	947,052,954	△ 559,394,796	
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	10,149,862	10,059,766	90,096	
仮受金	27,051,948	609,218,496	△ 582,166,548	
預り金	803,371	761,036	42,335	
賞与引当金	5,498,431	5,270,001	228,430	
流動負債合計	43,503,612	625,309,299	△ 581,805,687	
2. 固定負債				
退職給付引当金	32,316,536	30,566,736	1,749,800	
固定負債合計	32,316,536	30,566,736	1,749,800	
負債合計	75,820,148	655,876,035	△ 580,055,887	
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産	5,445,649	1,613,334	3,832,315	
(うち基本資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(5,445,649)	(1,613,334)	(3,832,315)	
2. 一般正味財産	306,392,361	289,563,585	16,828,776	
(うち基本資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(62,442,593)	(61,449,619)	(992,974)	
正味財産合計	311,838,010	291,176,919	20,661,091	
負債及び正味財産合計	387,658,158	947,052,954	△ 559,394,796	

貸借対照表内訳表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

科目	公益目的事業 会計	収益事業等 会計	法人会計	内部取引 消去	合計	備考
I 資産の部						
1. 流動資産						
現金預金	6,990,717	178,460,725	32,247,745		217,699,187	
現金	0	0	115,472		115,472	
普通預金	6,990,717	118,460,725	32,132,273		157,583,715	
定期預金	0	60,000,000	0		60,000,000	
未収金	7,885,880	0	50,658		7,936,538	
仮払金	838,650	50,000,000	1,054,320		51,892,970	
概算払金	0	0	46,740		46,740	
貯蔵品	5,771,667	0	0		5,771,667	
流動資産合計	21,486,914	228,460,725	33,399,463	0	283,347,102	
2. 固定資産						
(1)特定資産						
退職給付引当資産	26,499,560	2,585,323	3,231,653		32,316,536	
乗馬振興事業特別積立資産	5,445,649	0	16,000,000		21,445,649	
再貸付事業積立資産	0	46,442,593	0		46,442,593	
特定資産合計	31,945,209	49,027,916	19,231,653	0	100,204,778	
(2)その他固定資産						
備品	806,248	52,994	66,242		925,484	
ソフトウェア	2,808,784	0	0		2,808,784	
電話加入権	271,566	40,921	59,521		372,008	
車両運搬具	2	0	0		2	
その他固定資産合計	3,886,600	93,915	125,763	0	4,106,278	
固定資産合計	35,831,809	49,121,831	19,357,416	0	104,311,056	
資産合計	57,318,723	277,582,556	52,756,879	0	387,658,158	
II 負債の部						
1. 流動負債						
未払金	4,510,582	3,300	5,635,980		10,149,862	
仮受金	14,119,478	8,209,189	4,723,281		27,051,948	
預り金	0	68,257	735,114		803,371	
賞与引当金	4,508,713	439,875	549,843		5,498,431	
流動負債合計	23,138,773	8,720,621	11,644,218	0	43,503,612	
2. 固定負債						
退職給付引当金	26,499,560	2,585,323	3,231,653		32,316,536	
固定負債合計	26,499,560	2,585,323	3,231,653	0	32,316,536	
負債合計	49,638,333	11,305,944	14,875,871	0	75,820,148	
III 正味財産の部						
1. 指定正味財産						
指定正味財産合計	5,445,649	0	0	0	5,445,649	
(うち基本資産への充当額)	(0)	(0)	(0)		(0)	
(うち特定資産への充当額)	(5,445,649)	(0)	(0)		(5,445,649)	
2. 一般正味財産						
一般正味財産合計	2,234,741	266,276,612	37,881,008	0	306,392,361	
(うち基本資産への充当額)	(0)	(0)	(0)		(0)	
(うち特定資産への充当額)	(0)	(46,442,593)	(16,000,000)		(62,442,593)	
正味財産合計	7,680,390	266,276,612	37,881,008	0	311,838,010	
負債及び正味財産合計	57,318,723	277,582,556	52,756,879	0	387,658,158	

注) 乗馬施設活性化支援事業において(公財)畜産近代化リース協会より借受け、登録乗馬施設に貸付けを行っている再貸付物件が333,069,838円ある。

正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益	21,598	1,566	20,032	
特定預金受取利息収益	21,598	1,566	20,032	
受取入会金及び会費	3,520,000	3,300,000	220,000	
受取入会金及び会費	3,520,000	3,300,000	220,000	
事業収益	115,663,978	112,952,650	2,711,328	
登録料収益	45,623,400	46,835,400	△ 1,212,000	
指導者資格認定試験料収益	2,856,000	2,907,300	△ 51,300	
乗馬技能認定料収益	44,335,500	44,027,500	308,000	
参加料収益	14,485,000	8,905,000	5,580,000	
再貸付事務手数料収益	1,985,948	3,928,360	△ 1,942,412	
資格認定テキスト収益	6,378,130	6,349,090	29,040	
受取補助金等	1,315,337,352	1,023,920,464	291,416,888	
乗馬普及事業助成金	1,293,482,132	1,013,026,564	280,455,568	
乗馬普及事業助成金減価償却費振替額	1,613,334	1,760,000	△ 146,666	
乗馬普及事業助成金事業費振替額	14,850,277	0	14,850,277	
内国産馬生産奨励事業助成金	4,031,609	3,447,900	583,709	
スポーツ振興くじ助成金	1,360,000	5,686,000	△ 4,326,000	
受取寄付金	6,704,074	0	6,704,074	
受取寄付金振替額	6,704,074	0	6,704,074	
雑収益	139,857	3,330	136,527	
受取利息収益	139,857	3,330	136,527	
経常収益計	1,441,386,859	1,140,178,010	301,208,849	
(2) 経常費用				
事業費	1,413,091,613	1,104,555,191	308,536,422	
役員報酬	6,512,382	6,466,482	45,900	
給与手当	58,020,618	53,621,392	4,399,226	
社会保険料	10,559,789	10,459,453	100,336	
福利厚生費	715,583	546,712	168,871	
馬とのふれあい補助費	60,038,854	50,187,541	9,851,313	
乗用馬保健衛生補助費	36,146,219	36,089,928	56,291	
乗馬施設整備補助費	1,027,632,870	754,598,368	273,034,502	
競技会奨励費及び賞品費	52,725,526	42,689,700	10,035,826	
会議及び講習会費	38,490,276	36,814,698	1,675,578	
旅費交通費	54,250,333	52,443,021	1,807,312	
従事員賃金	7,826,433	7,521,081	305,352	
広報費	13,768,935	15,291,632	△ 1,522,697	
備品及び借料費	11,326,837	10,112,178	1,214,659	
減価償却費	3,493,663	3,744,314	△ 250,651	
消耗品費	1,119,743	540,406	579,337	
図書印刷製本費	8,598,054	5,334,185	3,263,869	
通信費	3,262,941	2,751,442	511,499	
光熱及び水料	793,863	640,563	153,300	
役務費	4,790,500	3,566,312	1,224,188	
租税公課	4,428,500	3,783,717	644,783	
雑費	4,310,707	2,742,235	1,568,472	
退職給付費用	4,073,400	4,193,797	△ 120,397	
賞与引当金繰入	205,587	416,034	△ 210,447	
管理費	11,466,470	10,745,652	720,818	
役員報酬	723,598	718,498	5,100	
給与手当	6,446,737	5,957,933	488,804	
社会保険料	1,173,310	1,162,162	11,148	
福利厚生費	79,509	60,746	18,763	

科 目	当年度	前年度	増 減	備考
会議及び講習会費	72,741	119,471	△ 46,730	
旅費交通費	514,476	450,985	63,491	
従事員賃金	125,633	117,987	7,646	
備品及び借料費	856,662	768,438	88,224	
減価償却費	47,368	31,623	15,745	
消耗品費	38,916	44,267	△ 5,351	
図書印刷製本費	75,239	69,149	6,090	
通信費	221,084	171,589	49,495	
光熱及び水料	78,107	71,173	6,934	
役務費	388,998	361,301	27,697	
租税公課	3,230	3,013	217	
雑費	145,419	125,115	20,304	
退職給付費用	452,600	465,977	△ 13,377	
賞与引当金繰入	22,843	46,225	△ 23,382	
経常費用計	1,424,558,083	1,115,300,843	309,257,240	
評価損益等調整前当期経常増減額	16,828,776	24,877,167	△ 8,048,391	
基本財産評価損益	0	0	0	
特定資産評価損益	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	16,828,776	24,877,167	△ 8,048,391	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	16,828,776	24,877,167	△ 8,048,391	
一般正味財産期首残高	289,563,585	264,686,418	24,877,167	
一般正味財産期末残高	306,392,361	289,563,585	16,828,776	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	17,000,000	0	17,000,000	
受取寄付金	10,000,000	0	10,000,000	
一般正味財産への振替額	△ 23,167,685	△ 1,760,000	△ 21,407,685	
当期指定正味財産増減額	3,832,315	△ 1,760,000	5,592,315	
指定正味財産期首残高	1,613,334	3,373,334	△ 1,760,000	
指定正味財産期末残高	5,445,649	1,613,334	3,832,315	
Ⅲ 正味財産期末残高	311,838,010	291,176,919	20,661,091	

正味財産増減計算書内訳表

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計		収益事業等会計				法人会計	合計	備考
	乗馬普及事業	小計	乗馬施設等 登録事業	乗馬施設活性化 支援事業	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
特定資産運用益	5,997	5,997	366	10,503	0	10,869	4,732	21,598	
特定預金受取利息収益	5,997	5,997	366	10,503	0	10,869	4,732	21,598	
受取入会金及び会費	1,760,000	1,760,000	0	0	0	0	1,760,000	3,520,000	
受取入会金及び会費	1,760,000	1,760,000	0	0	0	0	1,760,000	3,520,000	
事業収益	68,054,630	68,054,630	45,623,400	1,985,948	0	47,609,348	0	115,663,978	
登録料収益	0	0	45,623,400	0	0	45,623,400	0	45,623,400	
指導者資格認定試験料収益	2,856,000	2,856,000	0	0	0	0	0	2,856,000	
乗馬技能認定料収益	44,335,500	44,335,500	0	0	0	0	0	44,335,500	
参加料収益	14,485,000	14,485,000	0	0	0	0	0	14,485,000	
再貸付事務手数料収益	0	0	0	1,985,948	0	1,985,948	0	1,985,948	
資格認定テキスト収益	6,378,130	6,378,130	0	0	0	0	0	6,378,130	
受取補助金等	1,300,185,219	1,300,185,219	4,208,926	2,525,355	0	6,734,281	8,417,852	1,315,337,352	
乗馬普及事業助成金	1,278,329,999	1,278,329,999	4,208,926	2,525,355	0	6,734,281	8,417,852	1,293,482,132	
乗馬普及事業助成金減価償却費振替額	1,613,334	1,613,334	0	0	0	0	0	1,613,334	
乗馬普及事業助成金事業費振替額	14,850,277	14,850,277	0	0	0	0	0	14,850,277	
内国産馬生産奨励事業助成金	4,031,609	4,031,609	0	0	0	0	0	4,031,609	
スポーツ振興くじ助成金	1,360,000	1,360,000	0	0	0	0	0	1,360,000	
受取寄付金	6,704,074	6,704,074	0	0	0	0	0	6,704,074	
受取寄付金振替額	6,704,074	6,704,074	0	0	0	0	0	6,704,074	
雑収益	105,463	105,463	6,431	15,102	0	21,533	12,861	139,857	
受取利息収益	105,463	105,463	6,431	15,102	0	21,533	12,861	139,857	
経常収益計	1,376,815,383	1,376,815,383	49,839,123	4,536,908	0	54,376,031	10,195,445	1,441,386,859	
(2) 経常費用									
事業費									
役員報酬	1,402,426,713	1,402,426,713	7,233,666	3,431,234	0	10,664,900	—	1,413,091,613	
給与手当	5,933,504	5,933,504	361,799	217,079	0	578,878	—	6,512,382	
社会保険料	52,863,230	52,863,230	3,223,367	1,934,021	0	5,157,388	—	58,020,618	
福利厚生費	9,621,141	9,621,141	586,655	351,993	0	938,648	—	10,559,789	
馬とのふれあい補助費	651,975	651,975	39,755	23,853	0	63,608	—	715,583	
乗用馬保健衛生補助費	60,038,854	60,038,854	0	0	0	0	—	60,038,854	
乗馬施設整備補助費	36,146,219	36,146,219	0	0	0	0	—	36,146,219	
競技会奨励費及び賞品費	52,725,526	52,725,526	0	0	0	0	—	52,725,526	
会議及び講習会費	38,484,986	38,484,986	3,306	1,984	0	5,290	—	38,490,276	
旅費交通費	53,229,775	53,229,775	866,215	154,343	0	1,020,558	—	54,250,333	
従事員賃金	7,417,586	7,417,586	371,157	37,690	0	408,847	—	7,826,433	
広報費	13,768,935	13,768,935	0	0	0	0	—	13,768,935	
備品及び借料費	10,641,507	10,641,507	428,331	256,999	0	685,330	—	11,326,837	
減価償却費	3,455,769	3,455,769	23,684	14,210	0	37,894	—	3,493,663	
消耗品費	1,076,950	1,076,950	31,118	11,675	0	42,793	—	1,119,743	
図書印刷製本費	8,027,352	8,027,352	548,130	22,572	0	570,702	—	8,598,054	
通信費	2,990,451	2,990,451	206,165	66,325	0	272,490	—	3,262,941	
光熱及び水料	731,377	731,377	39,054	23,432	0	62,486	—	793,863	
役務費	4,479,302	4,479,302	194,499	116,699	0	311,198	—	4,790,500	

科目	公益目的事業会計		収益事業等会計				法人会計	合計	備考
	乗馬普及事業	小計	乗馬施設等 登録事業	乗馬施設等 活性化支援事業	共通	小計			
租税公課	4,428,500	4,428,500	0	0	0	0	—	4,428,500	
雑費	4,182,272	4,182,272	72,709	55,726	0	128,435	—	4,310,707	
退職給付費用	3,711,320	3,711,320	226,300	135,780	0	362,080	—	4,073,400	
賞与引当金繰入	187,312	187,312	11,422	6,853	0	18,275	—	205,587	
管理費	—	—	—	—	—	—	11,466,470	11,466,470	
役員報酬	—	—	—	—	—	—	723,598	723,598	
給与手当	—	—	—	—	—	—	6,446,737	6,446,737	
社会保険料	—	—	—	—	—	—	1,173,310	1,173,310	
福利厚生費	—	—	—	—	—	—	79,509	79,509	
会議及び講習会費	—	—	—	—	—	—	72,741	72,741	
旅費交通費	—	—	—	—	—	—	514,476	514,476	
従事員賃金	—	—	—	—	—	—	125,633	125,633	
備品及び借料費	—	—	—	—	—	—	856,662	856,662	
減価償却費	—	—	—	—	—	—	47,368	47,368	
消耗品費	—	—	—	—	—	—	38,916	38,916	
図書印刷製本費	—	—	—	—	—	—	75,239	75,239	
通信費	—	—	—	—	—	—	221,084	221,084	
光熱及び水料	—	—	—	—	—	—	78,107	78,107	
役務費	—	—	—	—	—	—	388,998	388,998	
租税公課	—	—	—	—	—	—	3,230	3,230	
雑費	—	—	—	—	—	—	145,419	145,419	
退職給付費用	—	—	—	—	—	—	452,600	452,600	
賞与引当金繰入	—	—	—	—	—	—	22,843	22,843	
経常費用計	1,402,426,713	1,402,426,713	7,233,666	3,431,234	0	10,664,900	11,466,470	1,424,558,083	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 25,611,330	△ 25,611,330	42,605,457	1,105,674	0	43,711,131	△ 1,271,025	16,828,776	
基本財産評価損益	0	0	0	0	0	0	0	0	
特定資産評価損益	0	0	0	0	0	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	△ 25,611,330	△ 25,611,330	42,605,457	1,105,674	0	43,711,131	△ 1,271,025	16,828,776	
2. 経常外増減の部									
(1)経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	
(2)経常外費用									
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 25,611,330	△ 25,611,330	42,605,457	1,105,674	0	43,711,131	△ 1,271,025	16,828,776	
他会計振替額	21,812,296	21,812,296	△ 22,012,296	△ 792,974	0	△ 22,805,270	992,974	0	
当期一般正味財産増減額	△ 3,799,034	△ 3,799,034	20,593,161	312,700	0	20,905,861	△ 278,051	16,828,776	
一般正味財産期首残高	6,033,775	6,033,775	197,407,176	47,963,575	0	245,370,751	38,159,059	289,563,585	
一般正味財産期末残高	2,234,741	2,234,741	218,000,337	48,276,275	0	266,276,612	37,881,008	306,392,361	
Ⅱ 指定正味財産増減の部									
受取補助金等	17,000,000	17,000,000	0	0	0	0	0	17,000,000	
受取寄付金	10,000,000	10,000,000	0	0	0	0	0	10,000,000	
一般正味財産への振替額	△ 23,167,685	△ 23,167,685	0	0	0	0	0	△ 23,167,685	
当期指定正味財産増減額	3,832,315	3,832,315	0	0	0	0	0	3,832,315	
指定正味財産期首残高	1,613,334	1,613,334	0	0	0	0	0	1,613,334	
指定正味財産期末残高	5,445,649	5,445,649	0	0	0	0	0	5,445,649	
Ⅲ 正味財産期末残高	7,680,390	7,680,390	218,000,337	48,276,275	0	266,276,612	37,881,008	311,838,010	

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

1. 継続組織の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法を採用し、直接法により表示している。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金は役職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。なお退職給付債務は期末要支給額に基づいて計算している。

賞与引当金は職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

なし。

4. 特定資産の増減額及びその残額

特定資産の増減額及びその残額は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当資産	30,566,736	1,749,800	0	32,316,536
乗馬振興事業特別積立資産	16,000,000	5,445,649	0	21,445,649
再貸付事業積立資産	45,449,619	992,974	0	46,442,593
ソフトウェア	1,613,334	0	1,613,334	0
合 計	93,629,689	8,188,423	1,613,334	100,204,778

5. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
退職給付引当預金	32,316,536	0	0	32,316,536
乗馬振興事業特別積立預金	21,445,649	5,445,649	16,000,000	0
再貸付事業積立預金	46,442,593	0	46,442,593	0
合 計	100,204,778	5,445,649	62,442,593	32,316,536

6. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
備品	5,076,666	4,151,182	925,484
ソフトウェア	6,243,399	3,434,615	2,808,784
電話加入権	372,008	0	372,008

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	2, 000, 000	1, 999, 998	2
合 計	13, 692, 073	9, 585, 795	4, 106, 278

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
日本中央競馬会助成金	日本中央競馬会	0	122, 119, 719	122, 119, 719	0	流動負債
競馬振興特別助成金【3項①】 馬の多様な利活用を推進する講習会開催等事業	日本中央競馬会	0	23, 325, 270	23, 325, 270	0	流動負債
競馬振興特別助成金【3項②】 障がい者乗馬・ホースセラピー活動等を支援するための事業	日本中央競馬会	0	2, 056, 103	2, 056, 103	0	流動負債
競馬振興特別助成金【3項③】 民間における引退競走馬の利活用促進等に関する事業	日本中央競馬会	0	62, 991, 704	62, 991, 704	0	流動負債
競馬振興特別助成金【3項④】 被災地支援等のための馬とのふれあい活動事業	日本中央競馬会	0	49, 994, 514	49, 994, 514	0	流動負債
競馬振興特別助成金【3項⑤】 多様な馬の利活用等の取組みを支援し、発展させるための事業	日本中央競馬会	598, 483, 714	365, 066, 173	963, 549, 887	0	流動負債
競馬振興特別助成金【3項⑤】 多様な馬の利活用等の取組みを支援し、発展させるための事業	(一財) Thoroughbred Aftercare and Welfare	0	10, 500, 000	0	10, 500, 000	流動負債
競馬振興特別助成金【3項⑤】 多様な馬の利活用等の取組みを支援し、発展させるための事業	日本中央競馬会	1, 613, 334	0	1, 613, 334	0	指定正味財産
競馬振興特別助成金【3項⑥】 馬事公苑における馬介在活動等を展開するための事業	日本中央競馬会	0	33, 313, 416	33, 313, 416	0	流動負債
畜産振興事業助成金【4項】 乗用馬防疫推進事業	(公財)全国競馬・ 畜産振興会	0	36, 131, 519	36, 131, 519	0	流動負債
畜産振興事業助成金【4項】 馬の流通に係る調教技術向上推進事業	(公財)全国競馬・ 畜産振興会	0	4, 031, 609	4, 031, 609	0	流動負債
スポーツ振興くじ助成金	(独)日本スポーツ 振興センター	0	1, 360, 000	1, 360, 000	0	流動負債
引退競走馬支援事業に関する活動奨励金	中央競馬 馬主相互会	0	17, 000, 000	14, 850, 277	2, 149, 723	指定正味財産
寄付金	J R Aシステム サービス(株)	0	10, 000, 000	6, 704, 074	3, 295, 926	指定正味財産

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	1,613,334
受取補助金・受取寄付金等振替額	21,554,351
合 計	23,167,685

○ 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

① 退職給付債務	32,316,536
② 会計基準変更時差異の未処理額	0
③ 退職給付引当金 (①+②)	32,316,536

(3) 退職給付費用に関する事項

① 勤務費用	4,526,000
② 会計基準変更時差異の費用処理額	0
③ 退職給付費用 (①+②)	4,526,000

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末要支給額を基礎として計算している。

付 属 明 細 書

1. 特定資産の明細

特定資産については、財務諸表の注記に記載している。

2. 引当金の明細

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	5,270,001	5,498,431	5,270,001	0	5,498,431
退職給付引当金	30,566,736	4,526,000	2,776,200	0	32,316,536

(注) 計上の理由及び算定方法については、財務諸表に対する注記に記載している。

財産目録

令和7年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)				
	現金 預金	手元保管	運転資金として	115, 472
		普通預金		157, 583, 715
		三菱ＵＦＪ銀行 本店（４口座）	運転資金として	133, 035, 000
		三井住友銀行 経堂支店（４口座）	〃	22, 489, 687
	三菱ＵＦＪ銀行 自由が丘駅前支店（２口座）	〃	2, 059, 028	
	定期預金		60, 000, 000	
	三井住友銀行 経堂支店	運転資金として	60, 000, 000	
	未収金	日本中央競馬会からの助成金	乗馬普及事業の補助金の未収分	7, 936, 538
		健康保険・厚生年金保険料の自己負担分	法人会計管理費の未収分	7, 885, 880
	仮払金			50, 658
			51, 892, 970	
	概算払金 貯蔵品	次年度事業にかかる傷害保険料等	乗馬普及事業の事業費	838, 650
		次年度執行分の補助金 1団体	乗馬施設等登録事業で事業費を立替	50, 000, 000
		次年度にかかる傷害保険料等	法人会計管理費	1, 054, 320
		出張旅費 1件	乗馬普及事業の概算払分	46, 740
		「レッツエンジョイライディング」等のテキスト類 7,517冊	乗馬普及事業のテキストの在庫	5, 771, 667
				3, 751, 033
		ポニーライダー認定の認定バッジ 1,698個	乗馬普及事業の認定バッジの在庫	2, 020, 634
流動資産合計				283, 347, 102
(固定資産)				
特定資産	退職給付引当資産	普通預金 三井住友銀行 経堂支店	役職員に対する退職金の支払に備えた預金	32, 316, 536
		定期預金 三菱ＵＦＪ銀行 自由が丘駅前支店	〃	7, 316, 536
	乗馬振興事業特別 積立資産	普通預金 三菱ＵＦＪ銀行 本店	乗馬普及及び振興の事業のために使用する預金	21, 445, 649
		定期預金 三菱ＵＦＪ銀行 自由が丘駅前支店	〃	5, 445, 649
	再貸付事業積立 資産	普通預金 三菱ＵＦＪ銀行 自由が丘駅前支店	乗馬施設活性化事業の借り入れ物件に対する保障の積立預金	16, 000, 000
		定期預金 三菱ＵＦＪ銀行 自由が丘駅前支店	〃	46, 442, 593
	備品	事務所パソコン及び什器類 10件	公益目的保有財産の備品は806, 248円であり、乗馬普及事業に使用している。その他、収益業等会計として52, 994円、法人会計として66, 242円の備品を使用している。	18, 215, 342
				28, 227, 251
	ソフトウェア	乗馬指導者管理システム及び会計ソフト等 6件	公益目的保有財産として2, 808, 784円のソフトウェアを使用している。	925, 484
				2, 808, 784
		5回線分	公益目的保有財産の電話加入権は271, 566円であり、乗馬普及事業に使用している。その他、収益事業等会計として40, 921円、法人会計として59, 521円の電話加入権を使用している。	372, 008
車両運搬具	馬運車（牽引車） 4 台	公益目的保有財産の車両は2円であり、乗馬普及事業に使用している。	2	
固定資産合計				104, 311, 056
資産合計				387, 658, 158
(流動負債)				
	未払金	通信費、保管料、旅費、地区への共催金等 14件	乗馬普及事業の事業経費	10, 149, 862
		臨時従事員への3月分給与等	〃	1, 269, 942
		消費税	消費税納税分	700, 040
		証明書発行等の銀行手数料	乗馬施設活性化事業の事業経費	2, 540, 600
	仮受金	賃料、通信費、消耗品費等の事務管理費 21件	法人会計管理費等の3月の経費支払分	3, 300
		社会保険料	役職員等に対する3月の社会保険料	4, 162, 464
		給与手当等	職員・臨時従事員に対する3月分給与等	1, 168, 911
				304, 605
	預り金	誤入金の返金分	乗馬普及事業の返還分	27, 051, 948
		指導者登録料等 670人分	乗馬施設等登録事業の次年度分	5, 500
		再貸付事業の貸付料、事務手数料等	乗馬施設活性化事業の次年度分	8, 040, 000
		日本中央競馬会からの助成金	助成金未使用分の返還分	169, 189
	賞与引当金	〃	乗馬普及事業の次年度分	4, 723, 281
		公益財団法人全国競馬・畜産振興会からの助成金	助成金未使用分の返還分	12, 047, 357
				2, 066, 621
				803, 371
		所得税	役職員及び委員等に対する3月分所得税	474, 814
		住民税	役職員に対する3月分住民税	260, 300
		乗馬施設再貸付事業に伴う手数料及び貸付金	乗馬施設活性化事業の事業経費及び手形差額分の現金預かり分	68, 257
		職員に対する12～3月分の賞与分	職員に対する12～3月分の賞与分	5, 498, 431
流動負債合計				5, 498, 431
負債合計				43, 503, 612
(固定負債)				
	退職給付引当金	役職員に対するもの	役職員に対する退職金の支払に備えたもの	32, 316, 536
固定負債合計				32, 316, 536
負債合計				75, 820, 148
正味財産				311, 838, 010

監 査 報 告

令和 7 年 5 月 12 日

公益社団法人全国乗馬倶楽部振興協会

会 長 武 宮 忠 彦 殿

公益社団法人全国乗馬倶楽部振興協会

監 事 神 谷 孝 之

監 事 野 中 亮 一

私たち監事は、定款第 23 条の規定に基づき、令和 6 年度（令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで）の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその付属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその付属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその付属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。